

授業科目名	地域看護学実習Ⅱ	担当教員名	講師 榊原 文 他		
開講年次及び学期	4年 前期	必修・選択の別	必修		
開講形態	実習	時間数	45	単位数	1

授業概要

島根県内の事業所を実習場所とし、職場巡視や従業員へのインタビュー、保護具の着用等により、労働者の立場に立って健康課題を捉え、「作業環境管理」「作業管理」「健康管理」の観点から対策を考える力を養う。また、従業員への健康教育、健康づくり啓発リーフレットの作成、生活習慣病改善のための保健指導等の体験により、実践力の向上を図る。

G I O（教育目標）

労働者の健康増進および健康障害を予防するための労働衛生対策や産業保健活動の実際と、職域における看護職の役割について学ぶ。

S B O（到達目標）

1. 労働者の健康に影響する労働条件や労働環境について理解できる。
2. 労働者の健康課題を労働との関連で理解できる。
3. 「作業環境管理」「作業管理」「健康管理」の観点から労働衛生対策の実際を理解できる。
4. 労働者の健康管理を担う看護職の機能と役割について理解できる。
5. 労働者の健康管理を行う上での事業所内における組織的対応や、事業所外の関係機関・他職種との連携について理解できる。

成績評価の方法

実習記録や実習態度、実習指導者の意見を参考にして担当教員が総合的に判断する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

【教科書】 荒賀直子・後閑容子編集：公衆衛生看護学. Jp, インターメディカル

※別冊「臨地実習の手引き（4年前期）」を配布する。

授業計画

週	9:00	9:30	13:00
初日		学内オリエンテーション 講義「産業保健に関する法律，労働安全衛生管理の基本，職場巡視のポイント」	演習「労働者に対する健康相談」 講義「労働者の健康管理（産業医の立場から）」
2 ～ 4 日	実習地実習 (オリエンテーション，職場巡視，従業員インタビュー，保護具の着用，健康相談，健康教育，健康づくり啓発リーフレットの作成等)		カンファレンス
	実習地実習 (オリエンテーション，職場巡視，従業員インタビュー，保護具の着用，健康相談，健康教育，健康づくり啓発リーフレットの作成等)		カンファレンス
	実習地実習 (オリエンテーション，職場巡視，従業員インタビュー，保護具の着用，健康相談，健康教育，健康づくり啓発リーフレットの作成等)		カンファレンス
最終日		学内カンファレンス準備	学内カンファレンス (学内カンファレンス資料を基に各Gで学びを発表，テーマを決めてディスカッション)
<p>備考</p> <p>※実習時間，実習内容は，各実習地で異なるため，隣地実習の手引き（4年前期）を参照する。</p> <p>※学内カンファレンス前日に，学内カンファレンス資料の作成を行う。ディスカッションするテーマを決めておく。</p>			